

たすけあいセンター

JUNTOS!通信

2017.5.16 発行

JUNTOSは ポルトガル語で **"いっしょに"**

日本語版

No. 24



みんなで共に助け合おう! 地域復興のための拠点「JUNTOSハウス」

> 水害から1年半以上が経過し、地域復興を目指すたすけあいセンター「JUNTOS」の活動も多岐に渡ってきました。 全国にいらっしゃるサポーターのみなさん、いつもご支援 をありがとうございます。

> 今回のJUNTOS通信では、2016年度の取り組みと、今年 度私たちが目指していることをご報告します。





移動支援…P.2

- 会員制となり、継続的な活動へ
- 常総への帰還を希望される方へのサポート

橋本町・森下町での活動…P.3 空き家を改修・再生し、「多世代×多国籍× 多目的」な場所をみんなでつくる取り組み

JUNTOSハウスの最新情報…P.4

たいやき、ヨガ講座、農園、料理づくりなど、地域のみなさんが集い、楽しむコミュニティづくり

学習支援…P.5

- 外国にルーツを持つ子どもたちの学びやキャリアの拡がりを目指して
- 国際交流サロン「YOUKOSO!」開始のお知らせ

「インクル・ベース」開所…P.6

就労支援A型と放課後等デイサービスを実施する社会福祉事業所「インクル・ベース」がこの春始動!

地域防災…P.7

避難地図をつくり、避難所ゲームを実施

オリジナル防災セット開発…P.8 被災経験を踏まえた商品をつくりました



通院や買物など外出を支える、JUNTOS移動支援の活動

JUNTOSの移動支援は2015年9月の水害以降、助成金や寄付、多くのボランティアの協力を得て、被災者を含む常総地域の移動困難者を支援してきました。高齢者や障害を持つ方々の生活を応援し、これまでにのべ3.957名を送迎してきました。(2017年4月末時点)

会員制として継続的な活動へ

水害から一年以上が経ち、移動支援は住民参加型の支え合い組織として会員制となり、送迎だけではなく、生活相談、買い物サポート、見守り活動などの包括的なサポートを行う組織として再出発しました。



安全な活動に向けて送迎講習会

ボランティアで集い、安全な送迎を学ぶための研修の機会を設けています。2017年1月22日には、生涯学習センターで「第二回ボランティア送迎講習会」を開催しました。



会を支えるボランティア!

会の活動は、主に常総地域のボランティアによって運営されています。幅広い年齢の方が空き時間を利用して活動に参加し、電話受付や送迎のドライバーを担っています。



*ボランティアの声

東日本大震災、「ボランティアに行こう。でも遠いし。」常総市災害、「車で10分で行ける。でも力仕事できないし。」行動できなかったことを、ずっと後悔していました。

常総水害スタディツアーに1月に参加しました。 被災者の生の声を聞き、今からでもお手伝い できることがあると知りました。

移動支援ボランティアとして始めたばかりですが、復興支援に尽力するJUNTOSスタッフに感心し、被災者の方々が懸命に生きる姿に感動する毎日です。

ー緒にボランティアしませんか?少し勇気を出せば、あなたの人生も更に充実しますよ。

つくばみらい市 奥本利香

つくばに避難された方の見守りと帰還支援

常総市からつくば市などに避難されている方の「みなし仮設」の終了時期が、今年の9月と近づいています。

今までつくば茶話会で出会った方たちも、常総市への帰還に向けて模索しています。これまでつくばで行っていた茶話会を、3月から常総市で行っています。市営アパートが決まった方やまだ決まっていない方、今後どうするか悩んでいる方など、様々なお話を伺いました。引き続き帰還に向けて家を探したり、引っ越しのお手伝いをしたり、帰った後の仲間づくりや生活の支援をしてきたいと思います。





水海道橋本町、森下町で進めている安心して暮らせる街づくり

2015年の水害後、水海道森下町や橋本町では大規模な改修を諦め、家を解体したり、街を去らざるを得なかった方が多くいます。皆が集っていたファミレスや店も、相次いでなくなり、空き地が増えました。

残せる家を皆の力で再生しつつ、地域が少しでも住みやすくなればと、私たちは旧片野医院と青柳製麺所の改修を、昨秋からボランティアや近隣の住民の皆様と続けてきました。



旧片野医院



旧片野医院母屋



白鴎大学のみなさま

旧片野医院では...

「みんなが集うことができるような場所」を目指しています。 「みんなのリビング」や「まちの保育室」、「水害を学ぶ展示室」、「まちのカルチャースクール」など。 たくさんの人でにぎやかな町になりますように。

青柳製麺所では...

「路地裏にある商店街」、小さなお店がたくさん集まっている場所を目指しています。「カフェ」や「駄菓子屋」などなど。たくさんのお客さんで盛り上がりますように。



青柳製麺所



商船三井のみなさま



真如苑 SeRVのみなさま

両場所とも、「多世代×多国籍×多目的」な場所になるようにと考えています。

空き家の改修を学びたい方や日曜大工が得意な方、家の再生をしてみませんか。 再生した場所で、人やまちが元気になるようなことをしていただける方も募集中です。 飲食、アート、健康、保育、ものづくり、生涯学習など、活動や仕事をする場所や 仲間を探している方、ぜひJUNTOSにご連絡ください。小さな活動があちこちで生まれ、 人と人がつながっていけば、まちはきっと元気になっていきます。

Han Isaa Hamalaa Aan Laa maha Isaa

JUNTOSハウスを中心としたコミュニティづくり

水海道森下町のココス跡地横にある黄色い家「JUNTOSハウス」は、 地域の皆さんが集う場所を目指して、様々な活動をしています。 そんなJUNTOSハウスの近況をお届けします!



たいやきハウス 運営中

たいやき試食会!

たいやきハウスで、地元の方や高校生たちとたいやきを作る体験や試食会をやりました!地域の方たちと高校生がお話しする機会にもなりました。

これからも作っていく予定ですので、ぜ ひ食べに来てください!この味が欲しい! などのリクエストも受け付けています!





世界の料理づくりを楽しもう

4月、インド人の方をお招きし、本場のカレー を作っていただきました。

柔らかく煮込まれたチキンと香り豊かなスパイスが混ざったインドカレーは、活動に来ていたボランティアの方たちからも大好評でした!世界各国の料理を楽しみたい方、つくってみたい方、募集中です。こんな料理を食べてみたい!というリクエストもお寄せください。



グッドナイト・ヨガ

毎週火曜 午後7時~8時30分、インストラクターによるヨガ教室を開講中です! ヨガマットの貸し出し、更衣室あります。 初回無料、2回目以降の料金は1回500円です。

お仕事や家事の後に体をほぐしたい方、 リラックスしたい方、ご参加をお待ちしています。

JUNTOS農園

北水海道駅すぐ近くのJUNTOS農園では、穀雨のころ、畑に詳しい地元の方に教えていただきながら、じゃがいもの植え付けやえだまめなどの種まきを行いました。5月からは、ブラジル野菜(初挑戦!)やミニトマトなども植えていきます。収穫した野菜は、JUNTOSハウスでの食事会にも活用されています。

ー緒に畑で汗を流したり、地元野菜の活用レシピを 考えたりしてみませんか?

農園活動日:隔週土曜 午後1時~3時頃

ご興味がある方は、汚れてもよい格好・飲み物を持参の 上、お気軽にご参加ください!





「JUNTOSハウス」は、地元の方によるイベントや食事会、会合などにご活用いただけます。 また、水海道森下町周辺での様々な活動にお力を貸してくださるボランティアの方も募集しております。 詳しくは たすけあいセンター「JUNTOS」(台: 0297-44-4281)まで、お気軽におたずねください。

外国につながる子どもたちの学び・キャリアを拡げる取組み

「JUNTOSハウス」は、外国につながる子どもたちのための学習拠点としても活用されており、 アフタースクール・プレスクールなどを行っています。

この春、教室で学ぶ子どもたちは次のステップへと進んでいきました。

プレスクール

今年の1月~3月、小学校入学予定の 外国にルーツを持つ子どもやその保護 者に向けて、

「日本の学校に入るってどういうこと?」 「どんな日本語を使うんだろう?」 ということを通訳付きで学べるプレスクー ルを開きました。

保護者は書類の書き方や準備するもの、学校行事などについて知り、子どもたちは、ぞうきん絞りなどの体験や学校で使う日本語の学習、学校探検などを通じて、4月の入学に備えました。



アフタースクール

外国人の子どもたちの学習教室「アフタースクール」では、小中高校生を対象に、3クラスを 開講しています。

3月、無事高校に合格した中学3年生や、中学校に進学する小学6年生、小学校入学を控えた新1年生、就職・転居などの理由でボランティアを卒業される方たちへのお祝いと、プレスクールの発表会を兼ねて、年度末お楽しみ会を行いました。たくさんの子どもと保護者・ボランティア・地域の方々が参加し、プレスクールの子どもたちの発表や、ゲーム、ママたちが準備してくれた各国の料理を楽しみました!





若者のキャリアアップを目指して

この地域には、様々な可能性を秘めた、ブラジルやフィリピンなどにルーツを持つ若者が多く住んでいます。 彼らを常総市や周辺地域で活躍できるバイリンガル人材に育てるため、行政や地元企業、学校の関係者の 方々と協力しながら、キャリア・セミナーや職場体験、インターンなどを実施していきます。

ボランティア募集中!

JUNTOSの学習支援では、アフタースクールやイベントなどで活躍してくださるボランティアを募集しています。 外国語能力や年齢、日本語を教えた経験などは問いません。

ご興味がある方は、ぜひたすけあいセンター「JUNTOS」までお問い合わせください。

※詳細はコモンズ・グローバルセンターのウェブサイト https://www.commons-globalcenter.org/ まで

国際交流サロン@市役所 始まります! 参加無料!

外国人との交流に興味のある方、親子で多文化に触れたい方、常総市での生活について相談したい外国人の方… 多文化共生について学びながら交流できる、国際文化交流サロンが6月から始まります!たくさんの方のご来場をお待ちしています☺



日時:**2017年6月18日(日)午前10時~午後4時** 第2回は7月2日(日)です!

場所:常総市役所 第3分庁舎(常総市水海道諏訪町3222-3)

内容:外国籍住民の生活体験談、交流レクリエーション、カフェ・コーナーなど (予定)

◇ 主催:常総市 協力:茨城NPOセンター・コモンズ



インクルベース、開所しました!

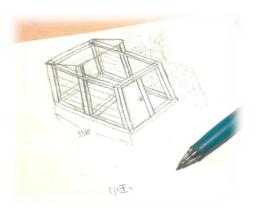
常総での相談支援の中で、障がいがある外国の子どもと保護者、被災のダメージ働けなくなっている人へのサポートの必要性が見えてきました。それらのニーズに対応するため、一般社団法人を立ち上げました。その法人が、平成29年3月1日より、社会福祉事業所「インクル・ベース」を開所しました。

サービス内容は、就労継続支援A型(Work)と放課 後等デイサービス(Kids)です。

心身にハンディーキャップがあっても、地域の中で当たり前の生活ができるよう、子どもから大人まで継続した支援を行います。特に、日本人に限らず、外国籍という特性に配慮した多文化の社会福祉事業を行い、社会の中で共に助け合って生きていけるような共生社会を共に広げていきたいと考えています。



就労支援A型(Work)と放課後等デイサービス(Kids)



Work

通常の企業で働くことが難しい心身にハンディキャップのある方や難病の方に「働く場」を提供します。雇用契約を結び、実際に働きながら、職業技能や体調管理能力などを身につけていき、最終的に一般就労を目指していきましょう。

Kids

心身にハンディキャップを持つ子どもたちのために、 放課後や長期休暇を利用し、身の回りのことや社会 生活において必要な力などを養うことを目的としたサー ビスを行います。

私たちと一緒に楽しい時間を過ごしましょう♪



インクル・ベースってどんな意味?

「インクル」とは、英語のインクルージョン(包括)からきています。

インクルージョン(包括)とは、マイノリティ(社会的少数派)にある人々も含め、市民ひとりひとり、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、社会(地域社会)の一員として取り込み、支え合う考え方のことです。

どんなハンディキャップがあっても、みんなで手を取り、支えあっていこう、そんなベース(基地、場所)になるようにという想いが込められています。



市外に出た人も戻れるよう 災害に強い街づくりを進めています

JUNTOSのある森下地区では近くに避難できる場がなく、2階に避難してへりやボートでバラバラに救助されました。その反省を踏まえて、水害時の一時退避施設を設定し、避難マップをつくる取り組みや住民アンケートを、自治会と連携して取り組んできました。今後は、以下のことに取り組み、災害対策のモデル地区になるようにしていきます。

①自主防災組織の立ち上げや地域SMSの導入支援、②一時避難場所の設定と避難地図作成、③避難所となる学校での運営マニュアルづくりと備品の整備、④避難所開設訓練と地域の被災者数を数え、支援物資を配るための訓練、⑤学校や地域での防災教育、避難訓練、⑥家庭や職場での備えに関する研修企画、⑦外国人、障がい者などの支援に関する研修



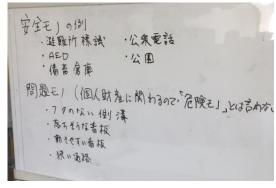
市長「自主防災のモデルに!」



グループで危険箇所を確認



避難マップ(作成中)



街の何をチェックするか確認



気づいたことを地図に



中学校で避難所運営ゲーム

常総水害の経験から生まれた 防災セット





ベーシック 10,000円(税別)

プレミアム 20,000円(税別)

- 目的別にパッキングして、何が 入っているかわかり、すぐ使える
- 水害時に本当に役立ったものや 欲しかったものを選択
- リュックがライフジャケットの代わり になる
- リストの中から買い足してオリジナルの防災セットをつくれる
- 日用品はケースごと取り出し可能 で、普段からリビングで使える。
- 避難前、避難中、帰宅後にする ことをまとめたガイドが付属



注文先: たすけあいセンター「JUNTOS」

住 所:常総市水海道森下町4335 (関東鉄道常総線「北水海道駅」から徒歩 5分)

2: 0297-44-4281 FAX: 0297-44-4291 juntos@npocommons.org

時間:午前9:00~午後6:00 (日曜は定休日)